



質疑応答 (記録)

説明者・サポーターが応答します

slidoで寄せられた質問と
それに対する回答も、
この記録に掲載しています

- 私たちは全員が UTokyo Account の多要素認証を有効にする必要がありますか？
 - UTokyo Account をお持ちの方全員にお願いしています。全学のセキュリティ向上のためには、皆様のご協力が不可欠です。
 - ご不明な点がございましたら、utelecon サポート窓口までお問い合わせください。
- iPhone に Microsoft の認証システムを設定するには？
 - App Store からインストールするだけですが、注意点や落とし穴があります。このページですべて説明されています。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/en/utokyo_account/mfa/initial/
 - この情報をよく読んでセットアップしてください。うまくいかない場合は、サポート窓口までお知らせください。

- 毎学期、多要素認証の設定をし直す必要がありますか？
 - いいえ、学期ごとに初期設定を繰り返す必要はありません。一度設定すれば、あとは Authenticator アプリまたは電話番号を使って毎回ログインするだけです。端末を変更した場合は、再度MFAの設定が必要になる場合があります。MFA の設定については [utelecon のページ](#)をご参照ください。
- 東京大学以外の Zoom アカウントで授業をおこなってもよいでしょうか？
 - 無料の Zoom アカウントは機能が検定的で、使い勝手は劣ります。例えば、東京大学の Zoom を利用すれば、他の本学構成員にミーティングのサポートを依頼できます。また、東京大学以外の組織が提供する Zoom アカウントを使用することを妨げるものではありませんが、アプリ内で簡単に Zoom アカウントを切り替えることもできますので、お勧めはしていません。

- ECCS クラウドメールに保存した情報（Google Colab など）は、本人以外（職員や Google 社など）が見ることはできますか？セキュリティはどうなっていますか？
 - 個人のGoogleアカウントと同様，プライバシーは保護されます．法法令上やコンプライアンス上の問題が発生した場合など，稀に例外が発生することがありますが，これは極めて例外的なケースです．詳しくはこちらの記事をご覧ください．
https://www-old.ecc.u-tokyo.ac.jp/system/eccs_cloud_email_policy.html
- UTokyo Gmail アカウントの管理に Thunderbird を使用しています．翻訳の目的で DeepL ベースのプラグインを使用できますか？
 - ご自身の責任においてご利用ください．

- UTOLはUTASを完全に置き換えるものですか？
 - UTASでできて、UTOLではできないことがあります。例えば、シラバスや成績管理など、UTASを使わないとできないことがあります。したいことに応じて、どちらを使うかを選んでください。
 - 授業をおこなう場合はUTASの利用が必須です。一方、UTOLの利用は必須ではなく、他のLMSを利用することも可能です。ただし、LMSとしてはUTOLの利用を推奨します。
 - UTASに登録された情報は半永久的に保存されます。一方、UTOLは現時点では授業を実施するためのシステムですので、UTOL上のデータは数年間しか保存されません。
 - UTOLでは、UTASに登録されていない教育目的のセミナーやコミュニティを新たに作ることができます。UTASに登録されているのは、単位を付与する公式の授業科目のみです。

- UTASで特定の授業に登録するにはどうすればよい？
 - 担当教員は自動的に登録されます。登録されていない場合は、所授業開講学部・研究科の学務担当係までお問い合わせください。
 - もしあなたが学生で、システムの動作がおかしい、どうしたらいいかわからないという場合には、utelecon サポート窓口にお問い合わせください。

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/en/support/>

- Google ClassroomがUTOLと基本的に同じ機能を提供するのであれば、すべてを1つのプラットフォームに移行する計画はありますか？
 - UTASとの連携という点では、UTOLの方がGoogle Classroomよりも優れています。しかし、Google Classroomの方が良いという方は、そちらを利用することもできます。
 - 原則として、UTOLの仕様をお勧めします。学生にとって、すべてのコースが同じプラットフォームで提供されることはメリットになります。また、UTOLの機能改善にも引き続き取り組んでいきます。

- UTOLでは、TA（ティーチング・アシスタント）学生が資料をアップロードしたり、学生・担当教員間のコミュニケーションを共有したりすることはできますか？
 - はい、可能です。UTOL上で、TA学生は資料のアップロード、登録学生名簿の閲覧、学生・担当教員間のコミュニケーションの共有などが可能です。
 - UTASではTA学生はコースに登録できませんが、UTOLを利用すれば問題ありません。
- TAに資料をアップロードさせるにはどうしたらいいですか？
 - 登録されたTA学生は担当教員と同じ権限を持ち、担当教員と同じように資料をアップロードすることができます。

困ったときの utelecon

- Google検索
 - 多くの場合, 「utelecon」を組み合わせて検索すれば必要な情報が見つかる
- サポート窓口
 - チャット
 - オンライン通話
 - メールフォーム

utelecon zoom





Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members (Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

ご清聴ありがとうございました

説明資料は utelecon に掲載いたします

事後アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします

(このQRコードまたはリンクからアクセスできます)



<https://forms.office.com/r/uthVkkVf6i>